



エコアクション 21 環境経営レポート

【令和5年度取組期間】
令和5年 6月1日～令和6年 5月31日

【発行日】
令和6年 7月18日

株式会社 AKIYOSHI

〒870-0108
大分県大分市三佐6丁目12-10

目次

- **組織の概要** … [2]
- **実施体制** … [3]
- **環境経営方針** … [4]
- **環境経営目標（単期・中期環境経営目標）** … [5 ~ 6]
- **環境経営目標の実績と評価及び次年度以降の環境経営目標** … [7 ~ 8]
- **環境経営計画** … [9]
- **環境経営計画の評価** … [10]
- **環境関連法規則等取りまとめ表及び法規等の確認評価
並びに違反訴訟の有無** … [11]
- **代表者による全体評価及び見直し結果** … [12]

組織の概要

1、名称及び代表者名

- ★ 株式会社 AKIYOSHI
- ☆ 代表取締役 秋吉智治

2、所在地

〒870-0108 大分県大分市三佐6丁目12-10
(TEL) 097-529-6129 (FAX) 097-529-5486

◎ 2022年11月 福岡営業所開業 ※令和5年度より対象組織として活
〒812-0891 福岡県福岡市博多区東那珂1-18-27第18東那珂IR BLD.411号
(TEL) 092-402-0639

3、環境経営管理責任者及び担当者

- ・ 環境経営管理責任者 》》 平野 竜司
- ・ 環境経営管理事務局 》》 西崎 夕衣

4、設立

平成22年6月2日（平成15年10月開業を組織変更）

5、資本金

- ・ 2000万円

6、事業内容

- ・ 電気工事業 ・ 管工事業

7、事業登録

- ・ 電気工事業者 登録 大分県知事届第B-23022号
- ・ 電気工事業 大分県知事（般-27）第13109号
- ・ 管工事業 大分県知事（般-27）第13109号

8、建設業許可

- ・ 建設業許可 大分県知事許可（般-22）第13109号 電気工事業
大分県知事許可（般-27）第13109号 電気工事業 管工事業

9、太陽光発電（売電）：16,778kWh

対象範囲・レポート対象期間

① 認証・登録範囲

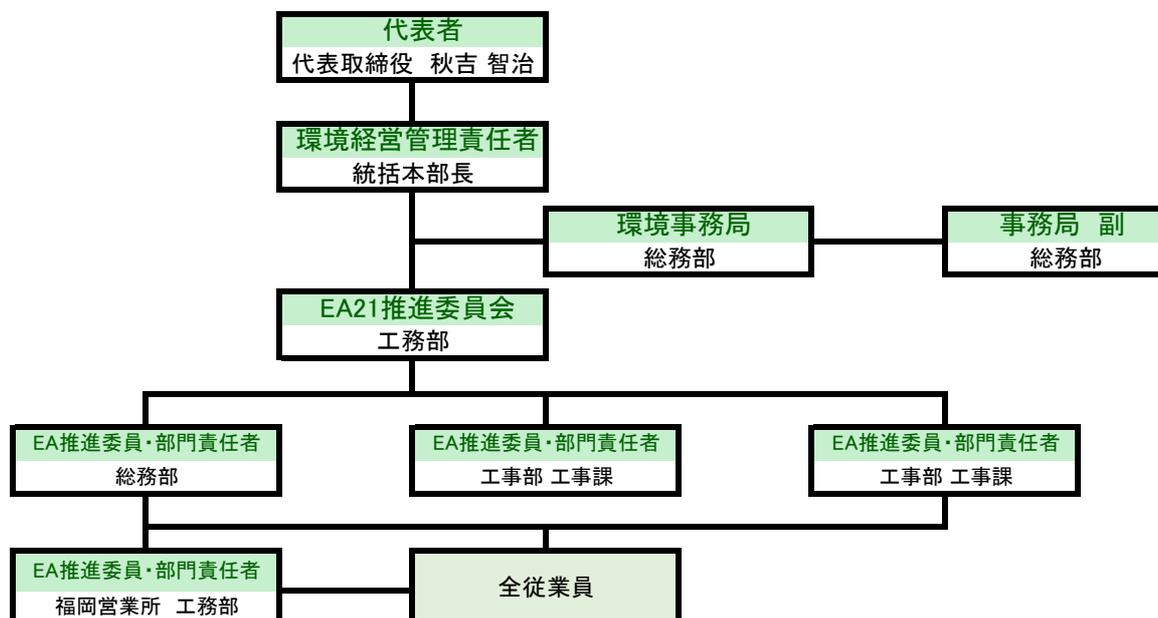
- 》》 株式会社 AKIYOSHI の全組織・全活動を対象とします。
電気工事業・管工事業

② 環境経営レポートの対象期間

- 》》 令和5年6月1日～令和6年5月31日



実施体制



	役割 権限 責任
代表者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する統括責任者 環境経営に必要な経営資源(人・物・資金)を準備する 環境経営管理責任者の指名 経営における課題とチャンスを明確にする 環境経営方針を定める 環境経営目標及び環境経営活動計画、実施体制を定める 代表者による全体の評価と見直しを実施する 環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、運用、管理に関する責任者 環境経営システムの運用、管理状況を代表者に報告する エコアクション21推進委員会の責任者 環境経営関連法規の取りまとめ表の承認、遵守状況チェック結果の承認 環境経営目標及び環境経営活動計画、実施体制の確認 環境上の緊急事態の想定及び対応策の承認 問題点の是正及び予防処置の承認 環境経営レポートの確認
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営管理責任者の補佐、エコアクション21推進委員会の事務局 環境間し連文書、記録の管理 環境経営に関する実績のとりまとめ 外部コミュニケーションに関する窓口 環境経営レポートの作成 環境経営目標、環境経営活動計画の立案協議、各部門に対する伝達 各部門の実施状況、目標達成状況、問題点の検討と報告 環境経営活動に関する意見交換
部門長 現場責任者	<ul style="list-style-type: none"> 自部門における環境経営活動の実施推進 自部門における環境経営活動の実施、目標達成状況を委員会へ報告する 自部門の活動に必要な手順書などの作成と管理 自部門の問題点の発見と是正処置・予防処置を実施する
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営方針、環境経営目標などの理解と自らの役割を自覚する 自主的、積極的に環境経営活動に参加する

環境経営方針

〈基本理念〉

株式会社AKIYOSHIは、電気設備工事・機械設備工事を通じ、環境に配慮した設計・施工を行います。また、全社員が地球及び次世代の環境に及ぼす影響を常に考え、環境負荷の低減に取り組みより良い環境づくりに努め、地球環境にやさしい企業を目指します。

〈行動指針〉

1. 具体的に次のことに取り組みます。
 - 1) 二酸化炭素排出量の削減に取り組みます
 - 2) 廃棄物排出量の削減（リサイクルの推進）に取り組みます。
 - 3) 節水に取り組み、水資源を大切にします。
 - 4) 建設資材・電気資材・事務所用品等のグリーン購入に努めます。
 - 5) 環境に配慮した機器の使用及び設計・施工に努めます。

これらについて環境経営目標・活動経営計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。

2. 環境経営関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
3. この環境経営方針は、全社員に周知するとともに社内外に公表します。

更新日：令和4年10月30日

株式会社 AKIYOSHI
代表取締役 秋吉智治

環境経営目標（中期環境経営目標）

環境経営方針番号	選択課題	基準年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		令和2年度実績	目標値	目標値	目標値
		単位	基準年度比	基準年度比	基準年度比
1	二酸化炭素排出量削減 (CO2排出量)	原単位：63.41	原単位：63.22	原単位：63.00	原単位：62.75
		絶対値：31,452	絶対値：31,358	絶対値：31,248	絶対値：31,122
		kg-CO2	△0.3%	△0.65%	△1.05%
1-1	電力消費量削減 (電気消費量)	原単位：23.15	原単位：23.10	原単位：23.02	原単位：22.92
		絶対値：11,486	絶対値：11,452	絶対値：11,417	絶対値：11,371
		kWh	△0.3%	△0.6%	△1%
1-2	ガソリン消費量削減 (ガソリン消費量)	原単位：19.59	原単位：19.55	原単位：19.52	原単位：19.43
		絶対値：9,718	絶対値：9,699	絶対値：9,684	絶対値：9,640
		ℓ	△0.2%	△0.35%	△0.8%
1-3	軽油消費量削減 (軽油消費量)	原単位：19.38	原単位：19.35	原単位：19.33	原単位：19.32
		絶対値：961	絶対値：960	絶対値：959	絶対値：958
		ℓ	△0.1%	△0.18%	△0.3%
2-1	産業廃棄物排出量削減 (廃棄物排出量)	原単位：34.14	原単位：34.12	原単位：34.07	原単位：34.00
		絶対値：16,933	絶対値：16,916	絶対値：16,899	絶対値：16,865
		kg	△0.1%	△0.2%	△0.4%
3	水使用量削減 (水使用量)	原単位：0.17	原単位：0.16	原単位：0.16	原単位：0.16
		絶対値：88	絶対値：87.9	絶対値：87.7	絶対値：87.6
		m ³	△0.1%	△0.23%	△0.4%
4-1	社会貢献活動	月1	月1	月1	月1
		回数	回	回	回
4-2	省エネ商品の推進 (空調設備機器の提案)	1	2	3	4
		件	件	件	件
4-3	環境に配慮した施工の推進	-	-	-	全件
		件	件	件	件

CO2係数=九電R2年度 0.479kg-CO2（調整後排出係数）

※原単位は基準年度の売上百万円単位で割っております。

環境経営目標（中期環境経営目標）

環境経営方針 番号	選択課題	基準年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		令和5年度実績	目標値	目標値	目標値
		単位	基準年度比	基準年度比	基準年度比
1	二酸化炭素排出量削減 (CO2排出量)	原単位：46.89	原単位：46.42	原単位：46.32	原単位：45.95
		絶対値：65,502	絶対値：64,847	絶対値：64,716	絶対値：64,191
		kg-CO2	△1%	△1.2%	△2%
1-1	電力消費量削減 (電気消費量)	原単位：12.04	原単位：11.89	原単位：11.85	原単位：11.79
		絶対値：16,813	絶対値：16,611	絶対値：16,561	絶対値：16,477
		kWh	△1.2%	△1.5%	△2%
1-2	ガソリン消費量削減 (ガソリン消費量)	原単位：16.95	原単位：16.86	原単位：16.81	原単位：16.74
		絶対値：23,673	絶対値：23,555	絶対値：23,484	絶対値：23,389
		ℓ	△0.5%	△0.8%	△1.2%
1-3	軽油消費量削減 (軽油消費量)	原単位：0.76	原単位：0.75	原単位：0.74	原単位：0.73
		絶対値：1,062	絶対値：1,051	絶対値：1,043	絶対値：1,033
		ℓ	△1%	△1.8%	△2.7%
2-1	産業廃棄物排出量削減 (廃棄物排出量)	原単位：9.536	原単位：9.441	原単位：9.393	原単位：9.317
		絶対値：13,322	絶対値：13,189	絶対値：13,122	絶対値：13,016
		kg	△1%	△1.5%	△2.3%
3	水使用量削減 (水使用量)	原単位：0.08	原単位：0.083	原単位：0.082	原単位：0.081
		絶対値：119	絶対値：116.6	絶対値：115.9	絶対値：114.4
		m ³	△2%	△2.6%	△3.8%
4-1	社会貢献活動	月1	月1	月1	月1
		回数	回	回	回
4-2	省エネ商品の推進 (空調設備機器の提案)	1	2	3	4
		件	件	件	件
4-3	環境に配慮した施工 の推進	全件	全件	全件	全件
		件	件	件	件

CO2係数=九電R4年度 0.462kg-CO2（調整後排出係数）

※原単位は基準年度の売上百万円単位で割っております。

（令和5年度売上高：13億9,700万円）

環境経営目標（今年度環境経営目標と実績及び結果）

【※絶対値で実績を計算しております】

No.	環境経営目標 もしくは実績	基準値 令和2年度	令和5年度 目標	令和5年度 実績	達成率 %
1	二酸化炭素排出量削減 kg-CO ₂	31,452	31,122	65,756	47%
1-1	電力消費量削減 単位:kWh	11,486	11,371	16,813	68%
1-2	ガソリン消費量削減 単位:リットル	9,718	9,640	23,673	41%
1-3	軽油消費量削減 単位:リットル	961	958	1,062	90%
2-1	産業廃棄物排出量削減 単位:kg	16,933	16,865	13,322	126%
3	水使用量削減 単位:m ³	88	87.6	119	74%
4-1	社会貢献活動 回数等	月1	月1	月1	○
4-2	省エネ商品の推進	—	2	2	○
4-3	環境に配慮した施工の推進	—	—	全件	○

*CO₂排出係数 九州電力 令和2年度 0.479 kg-CO₃/kWh を使用
結果の記載 : ○ = (100%以上) △ = (80%以上) × = (81%未満)

環境経営目標（今年度環境経営目標と実績及び結果）

【※原単位で実績を計算しております】 **達成率の評価はこちらで出しております。**

No.	環境経営目標 もしくは実績	基準値 令和2年度	令和5年度 目標	令和5年度 実績	達成率 %
1	二酸化炭素排出量削減 kg-CO2	63.41	62.75	47.06	133% ○
1-1	電力消費量削減 単位:kWh	23.15	22.92	12.04	190% ○
1-2	ガソリン消費量削減 単位:リットル	19.59	19.43	16.95	114% ○
1-3	軽油消費量削減 単位:リットル	19.38	19.32	0.76	254% ○
2-1	産業廃棄物排出量削減 単位:kg	34.14	35.00	9.536	356% ○
3	水使用量削減 単位:m ³	0.17	0.16	0.08	200% ○
4-1	社会貢献活動 回数等	月1	月1	月1	○
4-2	省エネ商品の推進	—	2	2	○
4-3	環境に配慮した施工の推進	—	—	全件	○

***CO2排出係数 九州電力 令和2年度 0.479 kg-CO2/kWh を使用**
結果の記載 : ○ = (100%以上) △ = (80%以上) × = (80%未満)

※原単位は売上百万円単位で割っております。

(令和 5年度 売上高: 13億9,700 万円)

環境経営目標の実績評価及び次年度の目標（※原単位実績評価）

【 CO2排出量 達成率 133 % 】 評価及び今後の取組内容

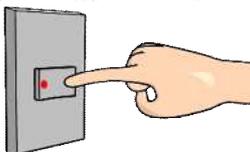
今期より対象範囲の拡大により、福岡営業所の実績も含まれた結果となっておりますが、本社・福岡営業所共に社員全体の節電意識が高まっていると思われま。事務所内では、省エネ・節電を推進する、節約に努める、ゴミの排出量削減及び再資源化に努める等、CO2排出使用量を削減するための取り組みを行うことが出来ています。今後も環境問題等に対する対策を検討し、協議しながら社員全体でさらに意識を高めていけたらと思います。



【 電気使用量 達成率 189 % 】 評価及び今後の取組内容

節電を呼びかける掲示物等を継続しております。LED照明への切り替えにより、大分本社の方は長期的に見てかなり節電効果が得られているように感じます。ここ数年の気温上昇により、エアコンの使用時は、無理のない程度の適切な温度設定で使用しております。今後の取り組みとして、福岡営業所にも本社同様、外出時の長時間使用しないPC、照明については、スリープモードにする・電源から切る、など、掲示物を使った取り組みを拡散し、今後も継続的に呼びかけ等、意識付けに取り組んでまいります。

用が済んだら
明かりを消してください



スイッチ付近に節電の掲示物継続中



【 ガソリン使用量 達成率 114% 】 評価及び今後の取組内容

社内で形成された車両委員会により、車の定期点検をきちんと行う等、車両管理の呼びかけを継続しております。そのおかげもあり、自主的にタイヤの空気圧の点検・オイル交換を忘れないなど、個人個人での意識が高まってきております。今後も、一定の速度で走行する・急発進・急加速を避ける等、事故防止対策からエコドライブに繋がるよう、低燃費で安全を考えた運転の心がけを徹底してまいります。

安全大会の様子



車両燃費表の記入提出



【 軽油使用量 達成率 254% 】 評価及び今後の取組内

ガソリン同様、車両委員会による車両管理、ECOドライブ等の継続的な呼びかけにより、使用料は減少傾向にあります。今後も急発進・急加速を避ける・一定の速度で走行する・不要な荷物を積まない、車の定期点検をきちんと行う、等の呼びかけを徹底し、今後も可能な範囲での削減に努めてまいります。

【 産業廃棄物排出量 達成率 356% 】 評価及び今後の取組内容

社内で形成された5S委員会を軸に、本社・福岡営業所ともに、細かい分別の徹底を継続しております。日々の呼びかけや、掲示物での呼びかけにより、個人の意識も高まり、結果的に廃棄物の削減ができています。今後も細かい分別の徹底や呼びかけを継続的に行い社員一人一人が意識して産業廃棄物の不適正処理対策の強化に取り組んでまいります。



【 水使用量 達成率 200% 】 評価及び今後の取組内容

水使用量に関しましては、節水の呼びかけや、掲示物を利用した結果、年々節水への意識が高まっており、今年には大幅に目標達成となりました。洗車等の車両清掃の徹底に取り組んでいるため、これからもできる範囲で節水の呼びかけを徹底していきたいです。



【 社会貢献活動 】 評価及び今後の取組内容

月1回の地域清掃を継続して実施しています。少しでも地域に奉仕できるよう、今後もボランティア活動に積極的の参加してまいります。



【 省エネ商品の推進 】 評価及び今後の取組内容

今後も地道に施主様に対して情報提供をしてまいります。

【 環境に配慮した施工の推進 】 評価及び今後の取組内

まだまだ始めたばかりですが、クレームゼロを目指して、CSアンケート・人材育成教育強化のための面談を実施しております。お客様満足度80%以上を目指して引き続き取り組んでまいります。

環境経営計画

環境経営方針の番号	目標課題	具体的な行動(活動)	頻度	担当
1	二酸化炭素排出量削減			
1-1	電力消費量削減	1. 不要な灯りはこまめに消す	毎日	全員
		2. 室温を湿度など気温を考慮して適温管理に努める	毎日	全員
		3. 照明器具を掃除して明るさを保つ	毎日	全員
		4. 長時間使用しない時はPC電源を切る	毎日	全員
		5. 中間期での外気の取入	毎日	全員
		6. 定期的にエアコンフィルターの掃除	月1回	全員
1-2	ガソリン消費量削減	1. アイドリングストップを心がける	毎日	全員
		2. 定期点検(タイヤの空気圧・オイル交換等)を行う	月1回	全員
		3. 急発進・急加速を避ける	毎日	全員
		4. 一定の速度で走る	毎日	全員
1-3	軽油消費量削減	1. アイドリングストップを心がける	毎日	全員
		2. 定期点検(タイヤの空気圧・オイル交換等)を行う	月1回	全員
		3. 急発進・急加速を避ける	毎日	全員
		4. 一定の速度で走る	毎日	全員
2	廃棄物排出量削減			
2-1	産業廃棄物排出量削減	1. 裏紙の活用	毎日	全員
		2. 分別をキチンとする	毎日	全員
		3. コピーの失敗をなくす	毎日	全員
		4. 在庫を把握し無駄なロスを出さない	毎日	工務・工事
2-2	一般廃棄物排出量削減	1. 排出量のデータ把握をする	適時	総務
3	水使用量削減	1. 節水コマをつける	毎日	全員
		2. 蛇口をきちんとしめる	毎日	全員
4-1	社会貢献活動	1. 地域清掃活動の実施	月1回	全員
		2. 地域のボランティア活動などに積極的に参加する	適時	全員
4-2	省エネ商品の推進	1. 設計依頼時には省エネ商品を推薦する	適時	工務
4-3	環境に配慮した施工の推進	1. 顧客クレームの削減に努める	適時	全員

環境経営計画の評価

環境経営方針の番号	目標課題	具体的な行動（活動）	評価
1	二酸化炭素排出量削減		
1-1	電力消費量削減	1. 不要な灯りはこまめに消す	△
		2. 室温を湿度など気温を考慮して適温管理に努める。	○
		3. 照明器具を掃除して明るさを保つ	○
		4. 長時間使用しない時はPC電源を切る	△
		5. 中間期での外気の取入	○
		6. 定期的エアコンフィルターの掃除	○
1-2	ガソリン消費量削減	1. アイドリングストップを心がける	○
		2. 定期点検（タイヤの空気圧・オイル交換等）を行う	○
		3. 急発進・急加速を避ける	○
		4. 一定の速度で走行する	○
1-3	軽油消費量削減	1. アイドリングストップを心がける	○
		2. 定期点検（タイヤの空気圧・オイル交換等）をきちんと行	○
		3. 急発進・急加速を避ける	○
		4. 一定の速度で走行する	○
2	廃棄物排出量削減		
2-1	産業廃棄物排出量削減	1. 裏紙の活用	○
		2. 分別をキチンとする	○
		3. コピーの失敗をなくす	○
		4. 在庫を把握し、無駄なロスを出さない	△
2-2	一般廃棄物排出量削減	1. 排出量のデータを把握する	○
3	水使用量削減	1. 節水コマを付ける	○
		2. 蛇口をキチンとしめる	○
4-1	社会貢献活動	1. 地域清掃活動の実施	○
		2. 地域のボランティア活動などに積極的に参加する	○
4-2	省エネ商品の推進	1. 設計依頼時には省エネ商品を推進する	○
4-3	環境に配慮した施工の推進	1. 顧客クレームの削減に努める	△

○できた

△改善の余地あり

×できなかった

環境関連法規制等取りまとめ表

評価日:令和 6年 6月13日 【評価】 環境管理責任承認者 : 平野

適用される法規制	適用される項目	評価
省エネ法	・ エネルギー使用者は、エネルギー使用の合理化に努める ※ 法適用のエネルギー消費区分	○
浄化槽法	・ 法定検査：毎年指定検査機関で以下の審査を受ける ①外観検査 ②水質検査 ③書類検査 ④定期検査	○
廃棄物処理法	・ 委託基準：産廃収集運搬・処理業者の許可・契約の確認	○
	・ マニフェストの交付及び保管義務 ・ 交付状況報告書の提出	○
自動車リサイクル法	・ 廃車時：使用済みの自動車を引き取り業者に引き渡す ※ 新車の購入時にリサイクル費用を支払う	○
家電リサイクル法	・ なるべく長期間使用する（冷蔵庫・エアコン等）	○
	・ 廃棄時、家電リサイクル店へ渡す	
建設業法	・ 5年に一度、大分県知事の許可を受けなければならない	—
電気事業法	・ 電気工作物を経済産業省令で定める技術基準に適合するように維持する電気事業を営もうとする者は、経済産業大臣の許可を受けなければならない。	—
フロン排出抑制法	・ 3ヶ月に1回以上業務用エアコンの簡易点検を行わなければならない。	○

また、関係当局より違反等の指摘等もありませんでした。
苦情・要望は無し



代表者による全体評価及び見直し結果

会社名	株式会社 AKIYOSHI
見直し実施日	令和 6年 7月 12日
出席者	代表者 秋吉 智治
	環境経営管理責任者
	環境事務局



★ 全体の評価と見直し ★

No.	評価事項	評価結果及び変更の必要性の有無等
1	環境法規制の遵守状況	本社、福岡営業所共に良くできてます。引き続き環境法規遵守をお願いします。
2	環境経営目標の達成状況	大変良くできています。今期より、福岡営業所も含まれた実績で目標達成ができてますので、引き続き取り組みをお願いします。
3	環境経営活動計画の実施状況	本社、福岡営業所共に良くできてます。引き続き活動内容の周知と計画の実施をお願いします。
4	取組状況の確認評価と問題点の是正、予防処置の状況	取組状況の確認評価が1年に1回なのでわかりにくい状況です。数値の見える化や会議などでの報告をするとよいと思います。
5	環境コミュニケーション(苦情その他)	特になし
6	その他	空調機の設定温度など時々活動目標とは違った数値になっています。定期的な見直しや周知、取り組みをお願いします。

☆見直しの必要性についての判断と代表者の指示☆

	判断	指示事項
1. 環境経営方針	継続する	
2. 環境経営目標	継続する	
3. 環境経営活動計画	継続する	
4. 環境経営システム	継続する	
5. 実施体制	継続する	
6. その他の指示		特になし

